

今こそ!笠間育ち⑫(終)

安心、新鮮、おいしいを支える地元農業の紹介コーナー。食の安全が第一に求められ、農産物への関心もますます高まる今こそ、地元農家の実力発揮のとき!



◀大貫規雄さん・孝子さん
(仁古田)

栽培を始めて35年という大貫さんご夫妻。大貫さんのハウスは多層化してあるので、暖房効率が上がり省エネにもなっています。大変なのは、年間6,600本もの接ぎ木と、一晩で5センチから7センチも生育する夏場の露地栽培で、朝夕2回の収穫をしなければならぬことだそうです。

接ぎ木したキュウリの苗▶



ピカピカの笠間のキュウリ

生で食べられる手軽さや料理に合わせやすいことから、サラダ、漬物などに幅広く使われているキュウリ。笠間市全体の作付面積は20㌔、収穫量は626トンにもなります。

キュウリの根をよく張らせて病気に強くするには、苗をカボチャの台木に接ぐ作業(接ぎ木)が必要です。そして、植え付け1か月後から約30～50日間が収穫の最盛期となります。キュウリの育成には最低でも13℃から15℃が必要で、冬はビニールハウスの中で育て、1年間を通じて生産されています。



◀ピカピカのキュウリ

パリッとした歯ごたえとみずみずしさ、緑色の鮮やかさが魅力のキュウリ。大貫さんは、将来を担う子どもたちのために、仲間たちと安心安全な農産物を地元の学校給食へ提供しています。

このコーナーで紹介された生産物については、本所農政課(内線525)にお問い合わせください。

〇〇 市民憲章 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

わたしたち笠間市民のねがい ～笠間市民憲章～

笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
きまりを守り、安心でやすらぎのあるまちにしよう

平成19年1月1日制定



市民憲章碑(笠間市役所本所)

人口と世帯数(常住人口2.1 現在)

●人口	80,099人(-129人)
●男	39,229人(-37人)
●女	40,870人(-92人)
●世帯数	27,905世帯(-38世帯)
	(前月比)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
アドレス
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

